

かわべ

発行 河辺村公民館
編集 編集委員会
電話(河辺)5番
印刷所 尾上印刷所
八幡浜市天神通 電話0C91番

出かせぎ者の

アンケート調査より

このほど三ヶ月以上の出かせぎ者を対象として、調査を行いました。対象者に見られる一六六人のうち回答者は一三八人(回答率は八三・二%)でした。この調査は、あまり深く掘り下げておりませんので現状のみお知らせします。

出かせぎ者の年令

- イ、六十才以上 七%
- ロ、五十才~六十才 二五%
- ハ、四十才~五十才 三五%
- ニ、三十才~四十才 二〇%
- ホ、三十才以下 一三%

みにも大きなヒビが生じ、万一の時は一家として致命的支障のあることも予想される重大な問題です。村としても、各家庭としても、最善の対策を早く立てる必要を痛感します。

出かせぎに行く目的

- イ、生活上のため 五七%
- ロ、子供の教育のため 二二%
- ハ、借金返済のため 一三%
- ニ、家屋改築のため 四%
- ホ、貯蓄のため 四%
- 「もっとよい暮らしをしたいので...」というのが七十八人あり、より多くの収入を求めて出て行く...。多くの収入があれば、教育も、借金返済もでき、農機具、マ



小田町と本村をむすぶ 路線工事はじまる —林道獅子越線—

このほど山村振興事業として、獅子越峠(峠越工)の起工式が去る五月四日に行なわれた。この事業は、河辺村と小田町をむすぶ路線とするもので村が直轄で行ない、事業費に二、一五五、〇〇〇円をかけ、延長一、二七五メートル、幅員三・六メートルで完成は四十七年十一月の予定。

河辺村勢

(S.46.6.1現)	
世帯数	650
人口	2,858
男子	1,452
女子	1,406
(S.45.10.1現)	
世帯数	718
人口	2,810
男子	1,404
女子	1,406
(S.40.10.1現)	
世帯数	756
人口	3,599
男子	1,775
女子	1,824

イカノ購入も可能となるであろう。問題は地方に一日も早く工場ができて、戸に一人は通勤によって毎月きまった賃金をとり、安心して生活ができるよう村も住民も積極的に取り組まねばなりません。

出かせぎを始めた時期

- イ、四十年前から 三九%
- ロ、四十一年から 一八%
- ハ、四十二年から 一〇%
- ニ、四十三年から 一二%
- ホ、四十四年から 九%
- 四十五年から 一二%

留守家族への送金額

- イ、二万~三万 一九%
- ロ、三万~四万 二六%
- ハ、四万~五万 三〇%
- ニ、五万以上 二五%

出かせぎを始めたのは、四十年前からというものが四割近くあり、そして年々あらたに加わっている傾向が見られます。村内でも大農といえる農家がボツボツ出ていくのを見えており、煙草作り、養蚕家、椎茸作りの人々も年々少なくなる一方です。

帰郷の状況

- イ、年間十回位帰る 二二%
- ロ、五回乃至六回 三九%
- ハ、三回乃至四回 二二%
- ニ、一回乃至二回 一五%

留守家族との連絡状況

- イ、毎月たよりのある七二%
- ロ、ときどきある 二八%
- ハ、行ったままない 〇%

就労地

- イ、県内 九%
- ロ、四国内 八%
- ハ、中国方面 九%
- ニ、京阪神方面 六三%
- ホ、名古屋方面 一〇%
- ハ、東京方面 一%

留守家族の状況

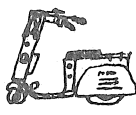
- イ、家計が楽になった六七%
- ロ、家族が協力するようになった 三三%
- 悪い点
 - ハ、家族の労働が過重になった 七四%
 - ニ、子供の躾ができていない一七%
 - ホ、親せき、近所のつき合いができていない 九%
- 不安な点
 - ハ、出かせぎ者の健康や生活が心配 八九%
 - ト、家族との愛情がうすれていく 八九%

る心配

長所として、「家計が楽になった」「家族がよく協力するようになった」など喜ぶべき現象が起っています。しかしここで見ると、ほとんどの人が便りを出し合っていることがわかり、良い傾向が見られます。お互いの心を結ぶ便りを欠かさず出しましょう。

—おしらせ— 7月30日に 原付免許出張試験を!

昨年第一回、二回と原動機付自転車の出張試験が行なわれ、その結果一〇三名の合格者を出している。しかし、まだまだ免許を持ちたいという希望者が多く、第三回目の出張試験が七月三十日に行なわれることになりました。なお、その間には法令講習を九月二十日の二回にわたって予定しております。



詩吟で健康づくりを!

(毎週木曜 七〇〇~九〇〇)
最近、木曜の夕方になると公民館から、大勢のウナリ声が聞こえる。これは、同好者によってはじめられた詩吟教室から流れてくるものであり、大洲詩吟会の指導をうけながら一生懸命練習にはげんでいる。

「しらがし」 県の天然記念物なる —中居三島神社—

去る四月六日付で県の天然記念物に指定された「しらがし」は、中居部落の三島神社境内にあり、樹令は六〇年以上といわれ、目通りは四・六三メートルで、県下唯一の巨木といわれる。六月八日には、この奉告祭が氏子の人々によって盛大に催され、理解と協力をお願いします。



川柳

公書もヘドロもないが過疎があり
鉢巻はどの子の顔も勝つつもり
答案の消しては書いた文字不安
他人の子だめともいえず人の母
一枚のはがきでとどく里の味

とび石を差し上げのぞく苗一つ
成り行きにまかすつもりの高いびき
溜り場で今夜も聞ける困なまり
留守もりか肩よせ合ひし菊の苗

男



(同人の会をつくりたい。希望者はお知らせ下さい。)

あすの農作業



水稲

田植後の水管理

今年のつゆは平年より長く、雨が多いと予想されています。雨が多いと水不足の心配はないけれども、深水になるおそれもありま

す。生育初期の深水は、分けつを抑え、稲を軟弱徒長にしやすいります。また、曇雨天が続くと、日照不足となり、気温も低く、分けつが遅れがちになりますので、なるべく浅水に努め、早期に葉数を確保するようにしましょう。

中干し 七月下旬ごろ有効葉数が確保できれば、中干しをする。中干しは根の活力を増し養分吸収をよくする、カリ、ケイ酸の吸収を大にして、稲の組織を強剛にする。無効分けつを抑えるなどの効果があります。

実施するときは、強さは、足跡

2・4 D の散布

終り頃に2・4 D の散布をする。2・4 D は、広葉雑草の除草剤目的をかねて散布します。

使用時期は、有効分けつ終期から幼穂形成初期(七月下旬～八月上旬)の間に使用する。

薬剤は、完全落水して散布する。2・4 D アミン塩と、湛水のままで散布する水中2・4 D があ

2・4 D の散布

るので、水田により、選定して散布しましょう。

施肥は、六月下旬ごろ、一〇a 当り、高度化成肥料で、二〇kg を全面に散布します。

夏肥の施し過ぎや遅きは一番枝の徒長、花芽の育実不良、冬期の凍害などの原因になりやすいので、注意しましょう。

くりの追肥

くりは六月下旬～七月上旬には、新梢の伸長がはじまり、果実は目にみえて大きくなります。果実を大きくするためには、多くの養分が必要で、そのために夏肥を施し、養分を与えることが大切です。

社会体育の花バレーボールで汗をながすお母さん

郡大会 9月26日に内子高校で開催予定



防除を徹底しましょう。特に休耕田、雑草繁茂地では、虫の発生源となるので、このようなどころも同時に薬剤を散布しましょう。

使用薬剤は、ハッサクアック一〇a 当り3kg を散布する。

病害虫の防除

田植後のツマグロヨコバイ、ヒメトビウンカは、稲のイシユク病シマハカレ病の原因となるので、

くりに六月下旬～七月上旬には、新梢の伸長がはじまり、果実は目にみえて大きくなります。果実を大きくするためには、多くの養分が必要で、そのために夏肥を施し、養分を与えることが大切です。

去る五月に、バレーボールの講習が行なわれ、まず初歩のルールから勉強しようとする、お母さんたちの真摯な顔が見られた。

河辺チームは、昨年初めて既婚婦人のにわかチームを作り、郡大会に参加した二ガイ思い出がある。

いまや各町村とも体力づくり運動の気運が高まり、社会体育に大変な熱のいれようである。

古里をさぐる

ボヤ森というところは、長崎部落より日其川部落へいく間にある峠附近の山をいう。その森には、歌の聖人柿本人麻呂の墓といわれるところがある。

ボヤ森の物語り

ボヤ森を求めて両部落の人たちは既に幾日もたつた。でもよう探して見ないで困ってしまった。組頭は一通りでない心配をした。かしい年功の人なども交えて、一晩協議した。組頭が心配したのも無理はない。両組

中には熱病者が苦しむつめて熱にかかされてつわごとを言う者、あつい吐息を吐いてうめく者、数日食物をとらない重病人もあつたに相違ない。協議は真剣であった。色々な意見が出たが結局は「古く大きな峯

すじの松を根の這うている方向を「ついでみる」ことで一致したのである。組中へのおふれが直ちにされた。

昔は、ほとんど無肥料時代であり、山々では春、火入れする習慣があった。これは焼けた草

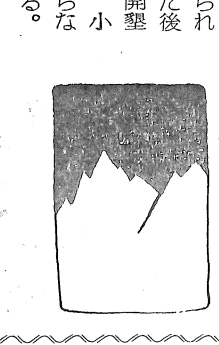
古くて太い松、それはうねすじに多い。もちろん家の近くにはない。長崎部落の人々は、太旗山、覚善峠あたりの松を探した。日其川部落の人々は、フンドシ山、雨乞山あたりまで探し回った。これらの山からは我家も見える。彼らは家族の安否を気づかいつつ、一生懸命に探したのであるが、誰一人としてボヤを突き当てる人はいなかった。(次号につづく)

それは大昔のことであった。そのころは、年代は今とはまじらかではないけれども、ある年、長崎、日其川両部落方面で大変な熱病が流行したという。どの家でも、人々がガイな熱

下げる薬は数々あつたろうに、それらの薬では効き目が無かつたのかもしれないし、又時代が古くてボヤだけが熱さましてあつたのかもしれない。とに角土地の上には何んにも印のない、ボヤを探しほることになった。

木のはやくが流れてこない。麓の田畑が出来ないと信じられていたからである。又焼いた後地のよい匂配のところは、開墾して耕し、トウキビ、大豆、小豆、白豆、粟、そば等を作らなければならなかつたのである。

木のはやくが流れてこない。麓の田畑が出来ないと信じられていたからである。又焼いた後地のよい匂配のところは、開墾して耕し、トウキビ、大豆、小豆、白豆、粟、そば等を作らなければならなかつたのである。



自慢のしいたけ競う

特賞に福田さん

河辺村の特産品として、しいたけがクローズアップされてきました。去る五月十五日に村と森林組合の共催で、品評会が盛大に催されました。

当日の出品総数は六十五点で、こしょう二〇点、どんご四五点。なお、入賞決定については県の林業課、森林組合連合会、しいたけ

一、水の事故

実体

昨年中に県下でおきた子どもの水の事故者は六十七人で、このうち五十人までが死亡しています。

交通戦争とよばれ、大きな社会問題となっている交通事故とくらべた場合、県下で昨年中に交通事故で死亡した子どもは十七人、水の犠牲者は五十人で、三倍にもなっており水の事故は交通事故よりも子どもの世界をおびやかす恐ろしいものです。水の事故者六十七人のうち六十二人(九十三%)までが幼児と小学生です。また海や川、池、貯水槽での事故が全体の九十一%を占めております。

二、水の事故原因

○幼児がひとり遊んでいて海や川、池、貯水槽などに転落した。

○万が一を念って、講習会など積極的に参加して人工呼吸法を身につける。

三、水の事故防止策

○おそろしい水の事故を防ぐため地域ぐるみで次のことに注意して防止対策を強く進めましょう。

○子どもの遊び場所を知り、幼児は目のとこ安全なところで遊ばせる。

○野っば、野井戸、貯水槽などの危険箇所を地域ぐるみで点検し、フタやサックをつける。

○泳げないものだけでポイント遊びやイカダ遊びをさせない。

○川や池などで危険な遊びをしている子どもを見かけたときはその場で注意してやめさせ

子どもを水の事故から守ろう

去る六月十五日、村内植松部落の県道で、飲酒運転により死亡という、いたましい交通事故が発生しました。

飲酒運転はやめよう!

去る六月十五日、村内植松部落の県道で、飲酒運転により死亡という、いたましい交通事故が発生しました。

あぶない感電事故!

最近配電線近くの建築現場や宅地造成の作業中に建築材などが電線に接触したり、タンクカーやブルドーザーが電柱や支線を引掛けて線路を損傷する事例が多

最近配電線近くの建築現場や宅地造成の作業中に建築材などが電線に接触したり、タンクカーやブルドーザーが電柱や支線を引掛けて線路を損傷する事例が多

(表第二)

年度	生産量	売上金額	平均単価
昭和41年	8,022 K	15,700 千円	1,957 円
42	9,812	18,577	1,893
43	17,595	27,494	1,562
44	16,410	28,703	1,748
45	22,800	54,120	2,373
合計	74,639	146,394	1,906

(表第一)

入賞者一覧表

入賞者名	銘柄	等級
福田茂生	こうしん	特賞
大川永光	"	一賞
富川サカ	"	二賞
長岡地延	"	三賞
菊井謙太郎	どんこ	努力賞
細梅木俊彦	"	二賞
松尾忠志	"	三賞
国松政信	"	努力賞
矢野展勝	"	"
上川勝利	"	"
中住野見	"	"

来年の品評会には気象条件にも多数出品していただくよう期待し、一層上質の品を生産されております。

最近配電線近くの建築現場や宅地造成の作業中に建築材などが電線に接触したり、タンクカーやブルドーザーが電柱や支線を引掛けて線路を損傷する事例が多

四国電力植松営業店
電話番号河辺四番